

Nordic Market Biweekly Report

情報提供資料

北欧市場ニュース～北欧投資の魅力と最新情報を隔週でお届けします

2015年8月11日

★為替・金利の動向

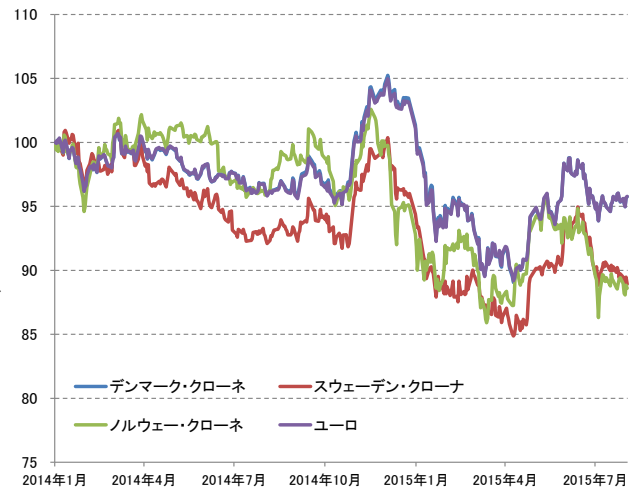
対円レート推移
(2015年7月24日～2015年8月7日) ※単位は円

	7月24日	7月31日	8月7日	騰落率
ノルウェー・クローネ	15.18	15.22	15.08	-0.7%
スウェーデン・クローナ	14.49	14.40	14.27	-1.5%
デンマーク・クローネ	18.27	18.19	18.27	0.0%
ユーロ(フィンランド)	136.34	135.75	136.33	0.0%

為替は三菱東京UFJ銀行発表の日本時間午前10時仲値を参照

ノルウェー・クローネ、スウェーデン・クローナは対円で下落、デンマーク・クローネとユーロはほぼ変わらずでした。原油価格が値を切り崩す展開となり、ノルウェー・クローネは対円およびその他の主要通貨に対しても下落しました。また、スウェーデン中央銀行による追加の金融緩和観測が燃る中、スウェーデン・クローナは対主要通貨で下落しました。

対円レート推移
(2014年1月6日～2015年8月7日)
※2014年1月6日を100として指数化



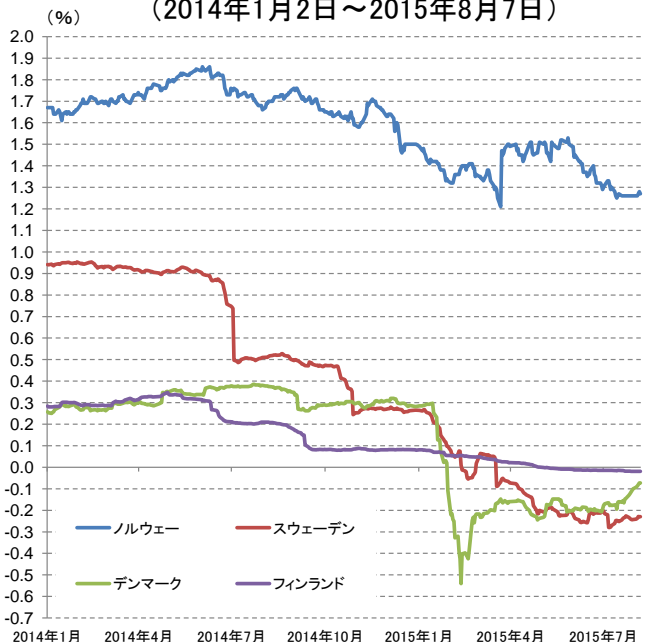
出所: ブルームバーグデータをもとにBNPパリバインベストメント・パートナーズ株式会社作成

銀行間取引金利3ヵ月物推移
(2015年7月24日～2015年8月7日) ※単位は%

	7月24日	7月31日	8月7日	期間中 変動幅
ノルウェー	1.260	1.270	1.220	-0.040
スウェーデン	-0.242	-0.229	-0.247	-0.005
デンマーク	-0.145	-0.100	-0.073	0.073
ユーロ圏(フィンランド)	-0.019	-0.023	-0.024	-0.005

北欧4か国の銀行間取引金利は、小幅な変動に留まりました。原油価格の軟調な展開を受け、追加の金融緩和策実施が意識されたノルウェーでは、銀行間取引金利は小幅低下しました。また、為替市場でのデンマーク・クローネ買いが鳴りを潜めつつあることに加え、デンマークでは消費者物価指数の上昇幅が中央銀行のターゲットに近づいていることから、金融政策の転換が連想され、デンマークの銀行間取引金利は小幅上昇しました。

銀行間取引金利3ヵ月物推移
(2014年1月2日～2015年8月7日)



出所: ブルームバーグデータをもとにBNPパリバインベストメント・パートナーズ株式会社作成

【本資料に関するご留意事項】

本資料は、BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社(当社)が、2015年8月に作成したものです。特定の金融商品の取得勧誘を目的としたものではありません。本資料における統計等は、当社が信頼できるとされる外部情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。本資料中の情報は作成時点のものであり、予告なく変更する場合があります。

☆北欧ニュース

＜ノルウェー：2015年5月末時点の失業者数、若干増加＞

ノルウェー統計局(SSB)の発表によると、2015年5月末のノルウェーの失業者は11万8千人、失業率は4.3%となりました。統計局では誤差の範囲内としているものの、2月末から5月末までの増加幅は5,000人に達し、対前年比でも増加基調となっています。一方、就業率は2015年5月末で68.2%となっており、2015年2月から同一水準となっています。

＜デンマーク：デンマークの風力発電機メーカーに追い風＞

米国では、オバマ大統領が8月3日、2030年までに発電所等の炭素ガス排出量を32%カットする「二酸化炭素(CO2)排出削減計画(クリーン電力計画)」を発表しました。既にデンマークでは2014年時点で、国内消費電力量の39%、2015年に入ってから43%を風力発電で賅っています。また、発電状況によっては、余剰電力をスウェーデン、ドイツ、ノルウェーに輸出する実績があり、デンマークのラス・リルホルト環境エネルギー大臣は、デンマークにおける上記の実績が世界最大の風力発電機器メーカー ベスタス社をはじめ、デンマークの企業には強みになると考えており、今後、米国での売り込み攻勢をかける模様です。

＜スウェーデン：2015年第2四半期の前年比GDP成長率は年率3%増加＞

スウェーデン統計局によると、スウェーデンの2015年第2四半期の前年比GDP成長率は、市場予想の年率2.5%に対し、3%増加となりました。SEB銀行チーフエコノミスト ロバート・バークグイスト氏によると、個人消費が同国の経済成長を牽引しており、「実質賃金の上昇により、国民の消費意欲が刺激され、個人消費が増加している」とコメントしています。また、中央銀行は政策金利を今年2月以降7月に至るまで、断続的にマイナス水準まで引き下げました。こうした金融緩和政策の実施を受け、スウェーデン・クローナは対主要通貨で下落し、輸出は2015年6月末時点で前年比14%の増加となりました。

＜フィンランド：ノキア、新たな事業再編への布石＞

2015年8月4日付で、ノキアは傘下にあるデジタル地図・ロケーションサービスを提供するHERE社を、アウディ、BMW、ダイムラーで構成されるドイツの自動車メーカー連合に28億ユーロで2016年第1四半期までに売却することで合意しました。ノキアがHERE社の売却に踏み切った背景には、競合するネットワーク機器メーカー、アルカテル・ルーセントを買収する意向であることが挙げられます。実現すれば、フィンランド史上最高金額の買収案件となりうるこの合併はノキアを「まったく新しい会社に仕立て上げる」との期待が社内で高まっています。

出所：各種資料をもとにBNPパリバインベストメント・パートナーズ株式会社作成

* 文中に登場する企業名等は情報提供のためのものであり、当社が特定の有価証券等の取得勧誘を行うものではありません。



BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第378号

加入協会 一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

【本資料に関するご留意事項】

本資料は、BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社(当社)が、2015年8月に作成したものです。特定の金融商品の取得勧誘を目的としたものではありません。本資料における統計等は、当社が信頼できるとされる外部情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。本資料中の情報は作成時点のものであり、予告なく変更する場合があります。